

指定した『SS7』データからSTBファイルを生成する

本プログラムの説明

『SS7』を起動することなく、CAD7ファイルを出力してSTB変換を実行し、STBファイルの生成を一気に行います。

本プログラムの実行方法

1. プログラム（Ss7_ExportSTB.py）をエディタ等で開きます。
2. Pythonコード内の『SS7』の物件データや『SS7 ST-Bridge 変換プログラム』などのパス名を定義して保存します。
3. プログラムを実行します。

例) C:に「example」というフォルダ名で配置する場合

```
cd C:\example\src
python Ss7_ExportSTB.py
```

4. 1で指定した物件のSTBファイルが指定したフォルダに生成されます。

注意事項

本プログラムは『SS7』Ver1.1.1.19で動作確認を行いました。

あらかじめ弊社ソフトウェア『SS7 ST-Bridge変換プログラム』をインストールしてください。

実行時には、『SS7 STB変換プログラム&STBビューワー』ライセンス（ASP）が必要です。

『SS7』データは、準備計算が計算済みの状態にしておいてください。

『SS7』で計算したバージョンと本プログラムで実行するバージョンは一致させてください。

『Op.Python実行』の設定手順

Ss7Pythonライブラリを使用するための設定手順です。

1. 『SS7』を起動し、[ツール - 環境設定 - Op.Python実行]画面を表示します。
2. “利用可能なPython言語のバージョン”を選択し、[デスクトップへコピー]ボタンをクリックします。
3. デスクトップにある「Python」フォルダごと、「src」フォルダにコピーします。

必要な外部ライブラリ

本プログラムは、Python標準ライブラリのみを使用しています。

著作者

Copyright (C) 2024 UNION SYSTEM Inc.

ライセンス

本プログラムは MIT License に基づいています。「LICENSE」を確認してください。